

チヨダ工業株式会社（生産用機械器具製造業／愛知県）【2022年5月計画認定】

- 大手自動車部品メーカー向けシート部品用金型が主力、超高張力鋼板を当初より手掛け、同分野に圧倒的な強みと実績を有し、同自動車メーカー全体の7割程のシェア保有。
- 部品共通化の影響で将来的な受注減少が懸念される中、自動車のEV化に伴う新たな需要を取り込むべく、自社金型技術を活かし、モーターコアの精密金型分野へ新事業を展開。
- 木に樹脂を含浸させ多種多様な形に成形する独自技術「木質流動成形」を大学・研究機関・大手メーカーと共同研究。今後、幅広い商品開発や環境負荷低減への貢献期待。

<会社紹介>

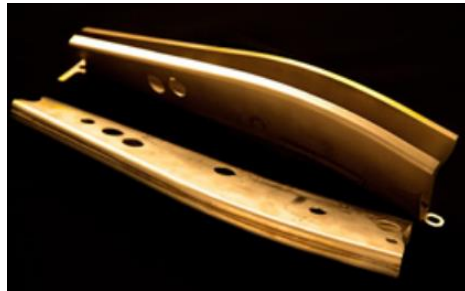
本社外観（東郷町）



精密加工用機械装置



高強度フレームの開発



木質流動成形スピーカー



<具体的な取組>

- 部品共通化による将来の受注減少に対応するため、EVのモーターコアの端面不良による磁気損失を金型の精密加工により改善するべく、中小企業等経営強化税制を活用し設備投資を行い、精密金型分野への新事業展開を図る。
- サポイン、NEDO予算等を活用して、大学・研究機関・大手メーカーと連携して「木質流動成形」技術を活かした商品開発等の共同研究実施。
- 木質流動成形技術を活用した木製の高音質スピーカーや将棋駒などの自社商品を開発販売。今後、幅広い業界からも商品への活用が見込まれ、間伐材等の資源の有効活用など、環境負荷低減、CO2排出量削減の観点からも当該技術への貢献期待。